

電源リセットの方法

■ADSL モデムは、電源をいれて、交換局等に設置されている集合 ADSL モデムとの間で、利用可能な通信状態を設定して動作しますが、ケーブル状態は、加入者の収容状態の変化や各種の工事等に変化する恐れがあります。

つながらない。速度が落ちた。などの場合は、一度「電源リセット」を試して下さい。

■ 方法（モデムのタイプ別に説明）

・AR5061



電源スイッチを押し、電源を切る。

5秒以上経過後、再度電源を入れる。

ランプ **A** が点滅→点灯に変われば終了。

・CG-DSL200A



電源プラグを外し、電源を切る。

5秒以上経過後、再度電源プラグをつなぎ

電源を入れ、ランプ **A** が点滅→点灯に変われば

電源プラグ

終了。

・EAG-100



電源プラグを外し、電源を切る。

5秒以上経過後、再度電源プラグをつなぎ

電源を入れ、ランプ **A** が点滅→点灯に変われば

電源プラグ

終了。

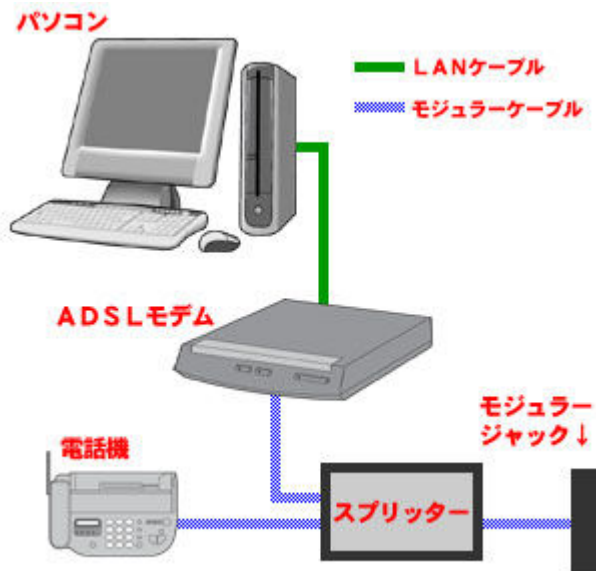
■ノイズ対策はしっかりと

ADSL における速度低下の要因は、なんとといってもノイズです。ADSL は外部からのノイズの影響を受けやすく、結果的に速度低下をまねいてしまいます。

◎モジュラーケーブルはできるだけ短く！

スプリッタとモデム間のモジュラーケーブルを短くすると、それだけノイズの影響が減って速度向上につながります。

設置場所の関係でパソコンとの距離が長くなってしまう場合は、LAN ケーブルの方を長くしてみましょう。また、無線 LAN を導入するのもよいかもしれません。



◎電子レンジから離す

電子レンジや冷蔵庫、スピーカー、蛍光灯などノイジーな電化製品からモジュラーケーブルを遠ざけましょう。

モジュラーケーブルだけでなく、ADSL モデムもこれらの電化製品から遠ざけておくとよいでしょう。

◎ノイズをカットするアイテムを使う

モジュラーケーブルには、平べったい形のほかに、ツイストペアタイプのものがあります。外見はほとんど同じですが、中身がねじれていてノイズの影響を受けにくくなっています。価格も安めなので、試してみる価値がありますよ。



電話線に進入したノイズを除去してくれるのが「ノイズフィルター」。電話線からのノイズが原因で速度が低下している場合は、かなりの効果が期待できます。



フェライトコアは、ケーブル類のノイズを吸収して、ADSL の速度低下を防いでくれます。モデムの電源ケーブルに巻くのが一般的ですが、LAN ケーブルや電話線に使用しても効果があるようです。

